

2023年度 茨城県 A 級水泳競技大会 二次要項

(一社) 茨城県水泳連盟
ジュニア委員長 小野 淳

○ 感染対策について

新型コロナウイルス感染症について、法的な感染防止対策の緩和がなされました。しかし、新型コロナウイルス感染症が撲滅されたわけではないので、現状に即して変更をしつつ、基本的な感染対策は継続しながら競技会を運営することが必要です。安全な大会運営のため、感染対策を再確認し、各所属で必ず順守していただきますようお願いいたします。また、選手たちにも確実に実行するようご指導をお願いします。

○ 競技会参加ができない場合の基準について

- ① 本人、家庭、クラブのいずれかが参加の意思がない場合、出場できない。
- ② 新型コロナウイルス感染をし、発症翌日から5日間かつ解熱後1日間の経過をしていない者は、競技会に出場できない。また、競技会当日に平熱を超える発熱・咽頭痛・咳・倦怠感など感冒症状がある場合も出場できない。
- ③ 学校からの参加同意が得られない場合、および感染発生による学級閉鎖・学年閉鎖・学校閉鎖中の場合は、出場できない。
- ④ 上記③の場合のうち、学校の判断を仰いで出場の許可を得られた場合は、出場できる。
- ⑤ 退館後5日以内に「新型コロナウイルス集団感染（クラスター）が発生した」場合は、県水連に対して、報告すること。

※ 虚偽の申告などが判明した場合は、所属チーム全体の出場禁止など厳重な措置をとる。感染防止対策について順守しない場合は、注意をした上で改善が見られない場合は競技会参加ができない場合がある。その際、参加料は返金しない。

※ 県水連 HP 「感染拡大防止に関する注意事項」を合わせて確認してください。

※ 不明な点や確認したいことがある場合は、お問合せください。

メール(ジュニア委員会) ibksf.jrc@gmail.com

電話 029-259-7744 (リリーススポーツクラブ 小野)

○ 感染対策上の注意点について

- ① マスクの着用については、**個人の判断に委ねることを基本とします。**以下のような混雑・密集する恐れのある場面ではマスクの着用を推奨します。
・入館前待機時・入館時・更衣室使用时・招集所待機中・観覧席など
- ② **声出し応援、大声を出しての指示をする場合は、マスクを着用すること。**
- ③ すべての場面で、間隔をとって行動すること。
- ④ こまめに手洗いや手指消毒を行うこと。
- ⑤ その他、競技役員の指示に従うこと。

○ 検温・登録団体用健康チェック表について

- (1) 検温、体調確認を確実にしてください（当日の検温を忘れた選手は、各所属の体温計で確実に検温をしてください。）
- (2) 引率者は、1日ごとに「登録団体用健康チェック票」を提出してください。提出がない場合は、大会に参加できません。（個人ごとの健康チェックシートの提出は廃止します）。

○ 混雑対策について

(1) 出場種目がない場合、入場はできません。

○ 更衣室の利用について

(1) 更衣室は着替えのみに使用、滞在時間はなるべく短時間とし、着替え中もなるべくマスクを着用すること。

(2) 必要のない会話を控えること。

(3) 備品を破損することのないよう、物を大切に使用すること。

○ 招集に来る時間について

(1) 招集開始は種目競技開始 10 分前となっているので、その時間より大幅に早く来ないこと。

(2) 選手が自分の出場種目・組・レーンを把握したうえで招集所に来ること。

○ 盗難対策について

荷物置き場での盗難対策として、巡回をします。参加クラブの皆様の手を借りたいと思いますので、ご協力をお願いします。

○ 駐車場利用について

(1) チーム・役員・保護者など、大会関係者の車は指定駐車場（第 6 駐車場）を利用すること。その他の駐車場は使用できない。

(2) 第 6 駐車場からプール入口に向かう際は、土手切通しの通路を通ってください。

○ 競技役員へのリスペクトについて

役員・選手がお互いにリスペクトを持って、いい大会とすることが大切です。選手の皆さんは競技役員に敬意を持って接することを忘れないようにしてください。

1. 参加状況

参加団体数：32 団体 参加選手数：617 名(女子 272 名 男子 345 名)

個人種目数：1,151 種目(女子 504 種目 男子 607 種目)

リレー種目数：56 種目 (女子 26 種目 男子 30 種目)

2. 日程

コーチ集合・監督者会議	7:30	/1F 入り口で行う
場所取り・準備	7:40	
選手入場	8:00	/2F 入り口
アップ開始	8:10	
アップ終了	9:30	
開始式	9:40	/開始式は通告で行う
競技開始	9:50	
競技終了	16:23	
タイムトライアル開始予定	16:55	
退館終了	18:30	

■役員関係

役員受付	8:00～	/1F ロビー
主任会議	8:45	/本部 (監視員室)
役員全体打合せ	9:00	/多目的室

※アップ時間 アップグループの割り振り、詳細時間は別途ホームページに掲載します。

3. 控え場所について

- (1) 選手控え場所は、メインプールスタンドが使用できます。これ以外の場所は控え場所として使用できません。
- (2) チームのエリア指定をします。エリア割り振りはホームページに掲載します。
- (3) 他チームの場所で待機することはしないでください。
- (4) 割り当て場所内で選手が過度に密集しないよう、個人ごとにマットを持参し、間を確保して利用してください。
- (5) 食事は、人との距離を保ち選手控え場所もしくは屋外でしてください。食事中は会話を控えてください。
- (6) 競技役員控え場所は、2 F 休憩室、多目的室です。監視員室は、競技役員は通行できますが、理事、主任、機械審判、機械操作、記録、総務以外の方は滞留しないでください。
- (7) メインプールは一般団体利用中です。スタンドの一般団体利用者用エリアには立ち入らないようにし、共用する上でのマナーを守ってください。

4. 登録団体用健康チェック票提出について

- (1) 選手・引率者・競技役員の、個人ごとの健康チェックシートの提出は、必要なくなりました。
- (2) 引率者は、1日ごとに「登録団体用健康チェック票」を提出してください。提出がない場合は、大会に参加できません。

5. 入場者の制限（観客）について

- (1) 今大会は有観客で開催します。観客席のクラブ指定をしますので、指定数の中で譲り合って利用してください。
- (2) ボランティア専用席は、ボランティアの方のみが使用できます。
- (3) 保護者はお子様の競技 15 分前より入場可能となります。お子様の競技が終了次第、速やかに退場して下さい。
- (4) マスク着用時のみ、声を出しての応援が可能です。
- (5) **保護者・家族等観覧者は、子どもも含め全員保護者証が必要です。**クラブで印刷押印の上保護者に渡してください。保護者証は撮影許可証を兼ねます。詳しくは別紙を参照してください。

6. 競技方法

- (1) 本競技会は、(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施します。
- (2) 男女別種目別に 8 レーンにて行います。
- (3) 招集は、競技開始 10 分前からです。混雑を避けるため、選手は組・レーンを把握したうえで、早く来過ぎないようにしてください。招集の際に水着の FINA マークの確認を行います。
- (4) スタート台は、バックプレート台およびバックストロークレッジを使用します。
- (5) 背泳ぎ、リレー以外はオーバーザトップ方式で行います。
- (6) ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチしてください。記録が掲示されなかった時は、折返し監察員が確実にタッチしたと認めた場合、計時員の記録を採用します。

7. ウォーミングアップについて

(1) 時間

競技用面(25m 面)	サブ面(23m 面)	公式スタート練習
8:10~9:30 (2 グループ時間差)	8:10~競技終了後 5 分 ※アップ割り当て時間の間は、該当グループのみ利用可。 ※ただし 9:20 以降は、割り当てに関係なく利用できる。	①8:40~9:00 ②9:05~9:30

(2) 競技用面(25m)

- ① 水中、ダッシュレーンとともに、順番待ちの間は間隔を空けて並び、ソーシャルディスタンスを確保してください。
- ② ダッシュレーンは 1, 2, 7, 8 レーンとします。待機時は、間隔を空けて並んでください。ダッシュレーンは一方通行です。途中で止まらないでください。プール使用状況により随時レーンを増減することがあります。
- ③ ダッシュレーン以外での飛び込みを禁止します。
- ④ ダッシュレーンの代理人による順番待ちや横入りを禁止します。
- ⑤ ビート板・プルブイ・シュノーケルのみ使用できます。
- ⑥ ホイッスルは、電子ホイッスルのみ使用できます。ただし、競技中は使用を禁止します。

(3) サブ面(23m 面)

- ① 順番待ちの間は前後に間隔を空けて並んでください。
- ② 飛び込みを禁止します。
- ③ ビート板・プルブイ・シュノーケルのみ使用できます。
- ④ ホイッスルは、電子ホイッスルのみ使用できます。ただし、競技中は使用を禁止します。

8. プールサイドのゾーン分けについて

- (1) 選手は、レース後 8 レーン側プールサイドを通り、ターンサイド側まで移動してください。その際、会話は控えてください。

- (2) 8レーン側 25m付近からコーチエリアを設けます。コーチエリアには選手は入ることはできません。
- (3) サブプール面脇(女子)、及び更衣室前スペース(男子)に荷物置き場を設けます。荷物置き場には座って滞留しないでください。サブプール面プールサイドには練習をする選手、レース前後の選手以外は滞在しないでください。

9. 会場の使用について

選手・スタッフへの周知徹底をお願いいたします。

- (1) 貴重品の管理は、各所属で責任を持って行うこと。
- (2) 更衣室内のロッカーを使用することは、できない。着替えのみに使用し、荷物を置かないこと。更衣室での滞在時間はなるべく短時間とし、選手控え場所として使用しないこと。着替え中もなるべくマスクを着用すること。
- (3) 更衣室前に外靴を置きっぱなしにしないこと。靴を入れる袋を用意し、袋に入れて持ち運ぶこと。
- (4) ゴミは各所属でビニール袋を用意して持ち帰ること(感染予防のため密封して持ち帰ること)。
- (5) チーム・役員など、大会関係者の車は指定駐車場(第6駐車場)を利用すること。その他の駐車場は使用できない。駐車場からプール玄関へ向かう際は、土手を登らず通路を通ること。
- (6) 保護者が直接、茨城県水泳連盟・大会会場への電話や問い合わせはしないこと。問い合わせは、すべて所属担当コーチから茨城県水泳連盟に連絡確認をすること。
 - ①競技会の質問
 - ②忘れ物の問い合わせ(大会終了後7日以内)
 - ③その他
- (7) 参加チーム引率責任者が参加選手の行動に対して責任を負うものとする。
- (8) プールサイドは土足及び、食事は禁止。
- (9) 役員室、多目的室は土足禁止。上履きのままロビーや外へ行かないこと。
- (10) ロビーは、裸足、水着での移動は禁止されている。衣服を着用し、履物を履いて移動すること。
- (11) 館内のエレベーターは使用しないこと。

10. その他注意事項

- (1) HP 掲載の感染対策注意事項、要項、二次要項等に記載の感染対策上等の注意点を、参加選手・スタッフに周知徹底し、厳守すること。
- (2) 水着及び身体へのテーピングは、禁止されている。但し、治療目的の場合は、審判長の許可を得ること。
- (3) 「競泳競技会において着用又は携行することができる水泳用品、用具のロゴマーク等についての取扱規程」を厳守すること。
https://swim.or.jp/assets/files/pdf/pages/about/rule/r_k16_20190310.pdf
- (4) 選手は衣服を入れる袋を持参すること。レース時、袋に衣服・マスク(衣服のポケットに入れてもよい)を入れ、脱衣ボックスに入れること。袋は上記のロゴマーク規定に違反しないよう留意すること。
- (5) 選手は泳ぐとき以外は原則的にマスクを着用することを推奨する。レース前は招集所まで着用し、レース後は呼吸が整い次第着用することを推奨する。招集所の最前列ではレース準備のためマスクを外すことができるが、会話を控えること。レース後はマスクを着用するまで会話は控えることを推奨する。
- (6) マスクの着用なしに大きな声での会話や応援をしないこと。コーチは、指示をマスク着用下に行うこと。
- (7) ホイッスルは、電子ホイッスルのみ使用できる。ただし、競技中は使用を禁止する。

- (8) 食事は、人との距離を保ち会話を控えて行うこと。
- (9) 所属ごとに、控え場所に体温計・アルコール消毒薬等を用意し、適宜利用すること。
- (10) 感染予防対策についての詳細は、ホームページに掲載の別紙を参照のこと。大会中に体調不良者が出た場合は、速やかに大会本部に報告する。
- (11) 「スイムレコードモバイル 超速報 (有料 月額利用料 330 円(税込))」及び動画配信を実施予定。

11. 追加事項

追加事項が発生した場合は、茨城県水泳連盟ホームページにて連絡します。